

球児たちを見守り続けて30年

大阪シティ信用金庫杯大阪府春季少年軟式野球大会に30年連続の特別協賛
～ SDGs達成への取り組みとして野球部が球児たちに模範演技を披露 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、大阪市此花区の大阪シティ信用金庫スタジアムなどで開催される「第30回記念 大阪シティ信用金庫杯 第39回大阪府春季少年軟式野球大会」に30年連続で特別協賛しており、4月21日（日）に開会式が行われました。

本大会は、社会貢献活動の一環として、子どもたちの心身の健全な成長を願い、指導育成に協力することを目的に、平成2年から毎年協賛し、今年30年の節目を迎えました。当金庫が取り組むSDGs（持続可能な開発目標）において、「質の高い教育の提供」および「住み続けられるまちづくり」達成に寄与するものです。

記念大会となった今回、昨年開催の福井国体・軟式野球競技で、6度目の全国優勝を果たした当金庫野球部が、開会式後、球児たちの技術の参考になればとの思いから模範演技を披露。鋭い打球への鮮やかな捕球動作や、外野から本塁へのバックホームなど、軟式野球トップレベルのプレーに場内は歓声に包まれました。

今後も、地域金融機関としてスポーツ振興を支援するとともに、地元大阪のイベントに協賛することで、大阪の元気を応援してまいります。

記

1. 大会名

「第30回記念 大阪シティ信用金庫杯 第39回大阪府春季少年軟式野球大会」

2. 主催

大阪府軟式野球連盟、大阪府少年軟式野球協会、スポーツニッポン新聞社

3. 日程

(1) 開会式 4月21日(日) 午前9時から(大阪シティ信用金庫スタジアム)

(2) 大会期間 4月6日(土)～5月12日(日) (大阪シティ信用金庫スタジアム、住之江公園野球場ほか)

4. 参加チーム

学童の部 82チーム・少年の部 20チーム 合計 102チーム

5. プロ野球関係者からのメッセージ

4月21日の開会式では、則本昂大投手（東北楽天ゴールデンイーグルス）、山田哲人選手（東京ヤクルトスワローズ）、西村徳文監督（オリックスバファローズ）の球児たちへの熱い応援メッセージが紹介された。

6. 当金庫野球部による模範演技

シートノックを行い、各ポジションがさまざまな打球への補給対応や本塁等への高精度の返球を披露した。

以上

(開会式のもよう)



元気あふれる入場行進



大阪シティ信用金庫杯の返還を受ける青野常務理事

(当金庫野球部による模範演技のもよう)



外野から本塁への鋭いバックホームを披露



シートノックで各ポジションに様々な打球を送る